

子育て支援センターだより (10月)

子育て支援センターは就学前のお子さんと保護者の方が気軽に参加できるサロンです。

1歳未満のお子さんも大歓迎です！

期日	事業名	場所	内容
6日(水)	あそびの教室	保健センター	ミニ運動会
13日(水)			おはなし会
20日(水)	のびのび広場	子育て支援センター	乳幼児歯科相談
27日(水)			七五三の袋作り

※時間は全日午前10時～11時30分です。

※子育て支援センターの利用時間は午前9時～午後4時です。

問合せ 子育て支援センター ☎82-0601

今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、予定が変更となる場合があります。その際には電話による発育相談等の子育てに関するお悩み相談を受け付けております！
お子さんが家でできる発育を促す楽しい遊び方や、日ごろの生活内容など、子育て支援センター職員が親身になってお聴きします。お気軽にお電話ください！

ちいきおこしきょうりょくたいふうしん 東秩父村を全力応援！！

～2名の活動報告・お知らせ～



吉田隊員



吉田です。これまでの協力隊活動の経験を活かして、東秩父村の観光資源の発掘、和紙の魅力を探る新しい体験メニュー作りに取り組んでいます。コロナ禍における企画の実施方法は道の駅、和紙の里、役場の方々にご相談し検討しながら進めています。大きな企画は難しいですが、その分規模は小さくても様々なアイデアを試験的に実施することに力を注いでいます。新しい試みの一つとして楮を使ったタパ（樹皮布）作りを行いました。楮の皮をむいて柔らかいうちに木槌で叩いて平面にします。紙のように書くこと、布のように仕立てることが可能です。紙の魅力を探る企画は毎月実施することを目標にして、9月から「じゃらん」の予約サイトに掲載を始めました。第1回目は「染紙」でした。ぜひ検索してみてください。



楮のタパ



高野隊員

高野（たかの）晃一です。8月から、村内住民の方に手打ちそば・うどんを習い始めました。私が栽培やPRのお手伝いをしている「のごんぼう」の活動の一環で、のごんぼうの繊維（葉を乾燥させ粉碎したもの）を使ったそば・うどんのレシピを開発中です！そば粉や小麦粉に混ぜることで風味や食感、色等に違いが見られるのか、粉や繊維の割合を変え、日々探求しています。昔から長野県の方ではのごんぼうの繊維を繋ぎに使った「富倉そば」というものがあり、現在でも提供しているお店があります。私も東秩父村ならではのレシピができるよう、これからも精進していきたいです。そば・うどんに加え、今後も様々な活用方法を模索していきます♪



試作したのごんぼうそば